

# 光星、工大1 初戦敗退 男子

## 女子の光星も

全国高校バスケットボール選手権（ウインターカップ）は23日、東京体育館などで開幕した。青森県勢は、男子の第1代表・八学光星が北陸学院（石川）に68-75、第2代表の工大1が前橋育英（群馬）に38-70でそれぞれ敗戦。女子の八学光星も日本航空山梨（山梨）に48-79で敗れた。

（桑田友人、船渡拓）

▽男子1回戦				
北陸学院	75	北陸学院	104	北陸学院
前橋育英	70	前橋育英	81	前橋育英
三井物産	71	三井物産	80	三井物産
（群馬）	11	（群馬）	55	（群馬）
開志国際	80	開志国際	70	開志国際
（大阪）	56	（大阪）	55	（大阪）
▽女子1回戦		▽女子1回戦		▽女子1回戦
八学光星	48	八学光星	87	八学光星
日本航空山梨	79	日本航空山梨	60	日本航空山梨
（山梨）	11	（山梨）	66	（山梨）



【女子1回戦・日本航空山梨対八学光星】第3クォーター、八学光星は防守瑞穂（左）がジャンプシュートを決め、37-52とする。武蔵の森総合台ポトルブラサ

高知中央	88	高知中央	88	高知中央
（長門）	25	（長門）	21	（長門）
九州学院	94	九州学院	77	九州学院
（熊本）	70	（熊本）	64	（熊本）
米子工	70	米子工	81	米子工
（鳥取）	66	（鳥取）	57	（鳥取）
鹿嶋東大	81	鹿嶋東大	63	鹿嶋東大
（茨城）	52	（茨城）	60	（茨城）
北陸学院	11	北陸学院	90	北陸学院
（石川）	9	（石川）	74	（石川）
松本工	94	松本工	64	松本工
（長野）	11	（長野）	71	（長野）



【男子1回戦・北陸学院対八学光星】第3クォーター、八学光星は久保孔明（右）が3ポイントシュートを決め、37-49とする。東京体育館

**若い力**  
女子の八学光星は関東リーグ戦王者の日本航空山梨（山梨）に対し、中盤に2点差まで詰め寄るなど健闘。最後は30点以上の点差を付けられたが、防守瑞穂主将は「二人一人が自分らしくプレーし、役割をやり遂げられていた」と涙ながらにすがすがしい表情を浮かべた。190センチ前後の留学生2人を擁する相手に硬さが自

**光星女子、関東王者に中盤まで健闘 「役割やり遂げた」**

立ち、3分ごろまでに0-11と離されて一方的な展開になりかけた。だが、「みんなで『笑顔』など負傷に苦しんだ。今大会は3週間前にシニター（調子）ではなかった。それでも、私たちが1年間の頃かから全国に出場できるまでだった。最後に出られて良かった。」

第3クォーターには1年の小笠原愛希のシュートで2点差に。「格上の相手だったので、びっくりした」と、2年生千葉は、徐々に足が動か

○：男子の八学光星は長距離砲とソートフェンスが武器の北陸学院（石川）に及ばず、1回戦で敗退。越田伊吹主将は「抑えるべきところを抑えられなかった」と肩を落とした。2点を迎えた第3クォーター（Q）、「準備していたが駆け引きで上回られた」（佐々木彰彦コーチ）。ソート守備に苦戦してミスでボールを失くと、相手に次々とポイントを決められ、16点差に広げられた。第4Q、この日も広がっていた。

**ゾーン守備に苦戦**

大久保孔明や越田主将、尾崎空悟ら3年生が奮闘し、残り2分30秒で6点差まで詰め寄った。「3年としてチームを勢いづけた」と大久保。東北王者としての意地を見せた。8強入りは次代の夢に。越田主将は「いい先生、チームメイト、環境に恵まれて幸せだった。大久保は「入学した時は自信がなかったが楽しく笑顔で頑張った。濃い3年間だった。青いユニホームで目頭を拭いた。」